検討の進め方について（案）

資料１

公園のゾーニング・将来像・ロードマップを検討する視点

基本計画（整備イメージ）の考え方

- 「武蔵野の面影」の再生
- 多様な動植物の生育・生息空間となる樹林地の拡大　など

＋

視点１:地域の現状

- 河川の状況（改修履歴、整備計画）
- 既存建物の状況(構造、階数、用途)
- 　　など

＋

視点２:地域の課題

- 土砂災害(特別)警戒区域
- 浸水想定区域(浸水履歴)
- 未接道宅地
- 　　など

＋

視点３:整備のアイデア

- 武蔵野の面影を復元する上での時代設定
- 親水空間の創出
- 防災、減災対策
- 周辺のまとまったみどりとの連携
- 区民との協働
- 　　など

＋

⋮

全体のゾーニング

具体的な検討

【右岸】

- 既存の自然環境の保全とみどりの計画的な拡充
- 右岸に配置する施設や機能
- 区民協働で森（公園）を育てる仕組みづくり
-

など

【左岸】

- 森や川を身近に感じる散策路や親水空間
- 左岸に配置する施設や機能
- 災害時の利活用
-

など

公園全体の将来像

段階的な整備のロードマップ